

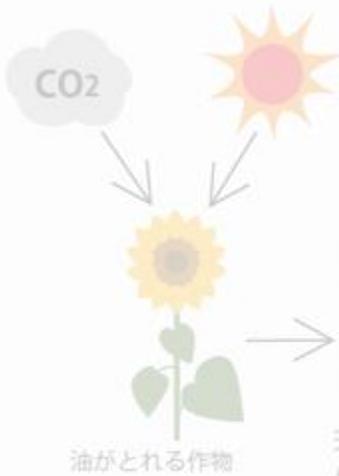
御参加者 各位

(資料5)

地域とともに 循環型社会に貢献し カーボンニュートラルを実現する

Creating together with
Regional customers

家庭系UCO（廃食用油）の利活用を軸とした
九州ローカルSDGsパートナーシップ事業について



天ぷら油
バイオディーゼル燃料



田中鉄工株式会社
経営企画室 GX推進室

 **中鉄工** 株式会社

 Tanaka Iron Works Co., Ltd.

▶みなさまとともに目指したい姿：UCOリサイクルの推進を通じたローカルSDGsの実現



“地域エネルギーシステム” の構築に向けて九州すべてのグリーンサプライチェーンとともに社会課題の解決に取り組んでいきたいと思えます。

その一つの手段となる、**家庭用UCO（廃食油）のリサイクルに取り組むことは**

- ① 資源ごみの削減
- ② 化石燃料使用量の削減
- ③ CO2排出量の削減
- ④ 陸海空すべての環境負荷の削減
- ⑤ 資源のリサイクル推進

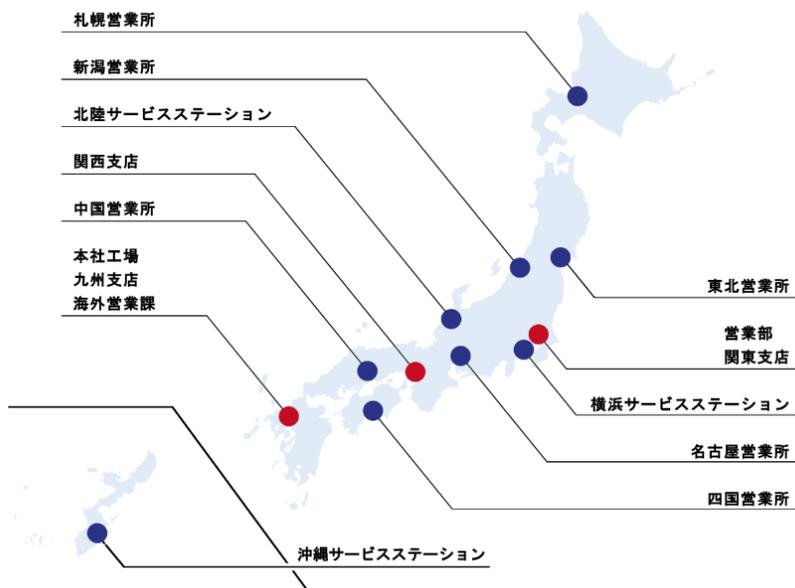
すべてに貢献できると考えております。



▶ 当社のご紹介

◆ 会社概要

- 会社名 : 田中鉄工株式会社
- 本社所在地 : 佐賀県三養基郡基山町小倉629-7
- 国内拠点 : 支店・営業所・サービスステーション 計12拠点
- 創業年 : 1918年（1957年設立）
- 従業員 : 197名
- 資本金 : 9,000万円
- 売上高 : 53億3,673万円（2023年3月期）



◇ 事業概要

- アスファルト合材生産に関わる製品、サービスの提供をメイン事業として展開
 - ✓ アスファルトプラントの設計・製作
 - ✓ リサイクルプラントの設計・製作
 - ✓ 合材サイロの設計・製作
 - ✓ タンク類の設計・製作

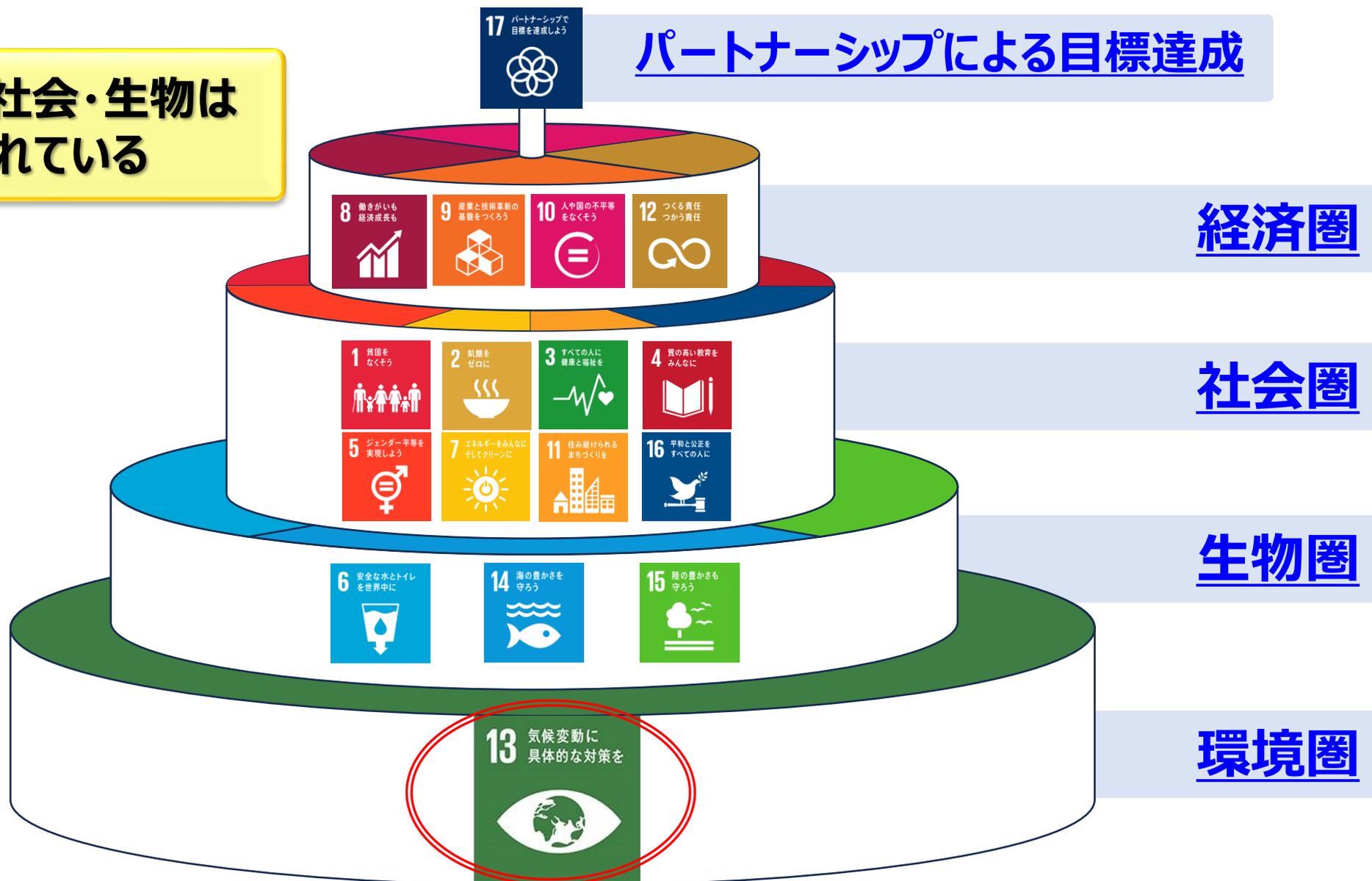
ニーズに応え、顧客満足を追及する
TANAKAのプラント



▶ 田中鉄工のSDGs基本モデル

全ての経済・社会・生物は
環境に支えられている

パートナーシップによる目標達成



▶田中鉄工の経営戦略の起点はカーボンニュートラル！

▶“脱炭素社会への取組”を起点として、SDGs各項目の達成につなげていく



気候変動による影響

出典：環境文明21

【国内】カーボンニュートラルに向けて。2030年までの中期定量目標はカーボンハーフの実現！

◆ アスファルト合材工場からのCO2排出量

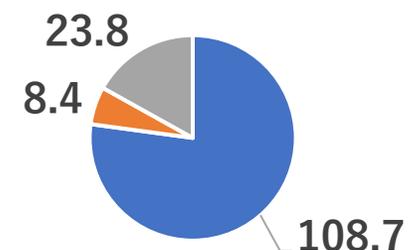
約140万トン-CO2/年 ⇒ 約70万トン-CO2/年

└加熱燃料CO2排出量（重油）：約107.8万トン/年

└重機燃料CO2排出量（軽油）：約8.4万トン/年

└電気（電力）CO2排出量：約23.8万トン/年

国内のアスファルト合材工場からの
CO2排出量



■ 加熱燃料 ■ 重機燃料 ■ 電気（電力）

省エネや非化石燃料への燃料転換により、化石燃料使用量を削減する

◆ アスファルト合材工場での化石燃料使用量（原油換算量）

約54万KL/年 ⇒ 約27万KL/年

└重油（原油換算量）：約40万KL/年

└軽油（原油換算量）：約3.2万KL/年

└電気（原油換算量）：約10.8万KL/年（約48.5万MWh/年）



* 国内のCO2排出量：約10億4,400万トン（温室効果ガス全体としては約11億7,000万トン）

└CO2吸収量は約4,760万トン（排出量の約4.5%）

* 国内の道路舗装からのCO2排出量：約330万トン

* 国内のアスファルト合材工場からのCO2排出量：約140万トン

【九州】カーボンニュートラルに向けて。2030年までの中期定量目標はカーボンハーフの実現！

◆ アスファルト合材工場からのCO2排出量

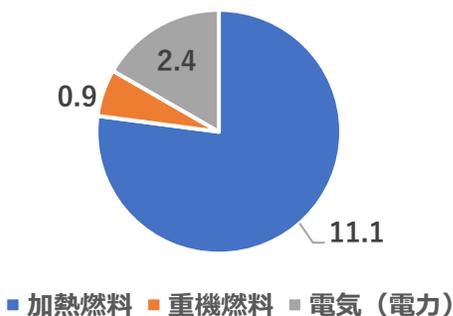
約14.4万トン-CO2/年 ⇒ 約7.2万トン-CO2/年

└加熱燃料CO2排出量（重油）：約11.1万トン/年

└重機燃料CO2排出量（軽油）：約0.9万トン/年

└電気（電力）CO2排出量：約2.4万トン/年

九州のアスファルト合材工場からの
CO2排出量



省エネや非化石燃料への燃料転換により、化石燃料使用量を削減する

◆ アスファルト合材工場での化石燃料使用量（原油換算量）

約5.56万KL/年 ⇒ 約2.78万KL/年

└重油（原油換算量）：約4.1万KL/年

└軽油（原油換算量）：約0.34万KL/年

└電気（原油換算量）：約1.1万KL/年（約5万MWh/年）



*九州のCO2排出量：約1億56万トン

└産業：約4,700万トン └業務その他：約1,600トン

└家庭：約1,300トン └運輸：約2,300トン └一般廃棄物：約130トン

*九州のアスファルト合材工場からのCO2排出量：約14.4万トン

▶カーボンニュートラルに向けての具体的方法

実現への8つの方法<技術面>

- ① 材料の含水比によるCO₂削減
- ② 合材中温化によるCO₂削減
- ③ **熱源(燃料)転換によるCO₂削減**
- ④ 燃焼効率の向上によるCO₂削減
- ⑤ 加熱再生骨材の配合率増加によるCO₂削減
- ⑥ プラントサイズ・システム化によるCO₂削減
- ⑦ CO₂を回収して、貯蓄・利用する技術 (CCS・CCUS) によるCO₂削減
- ⑧ 電気加熱 (CO₂フリー電力) によるCO₂削減

省エネと
燃料変換

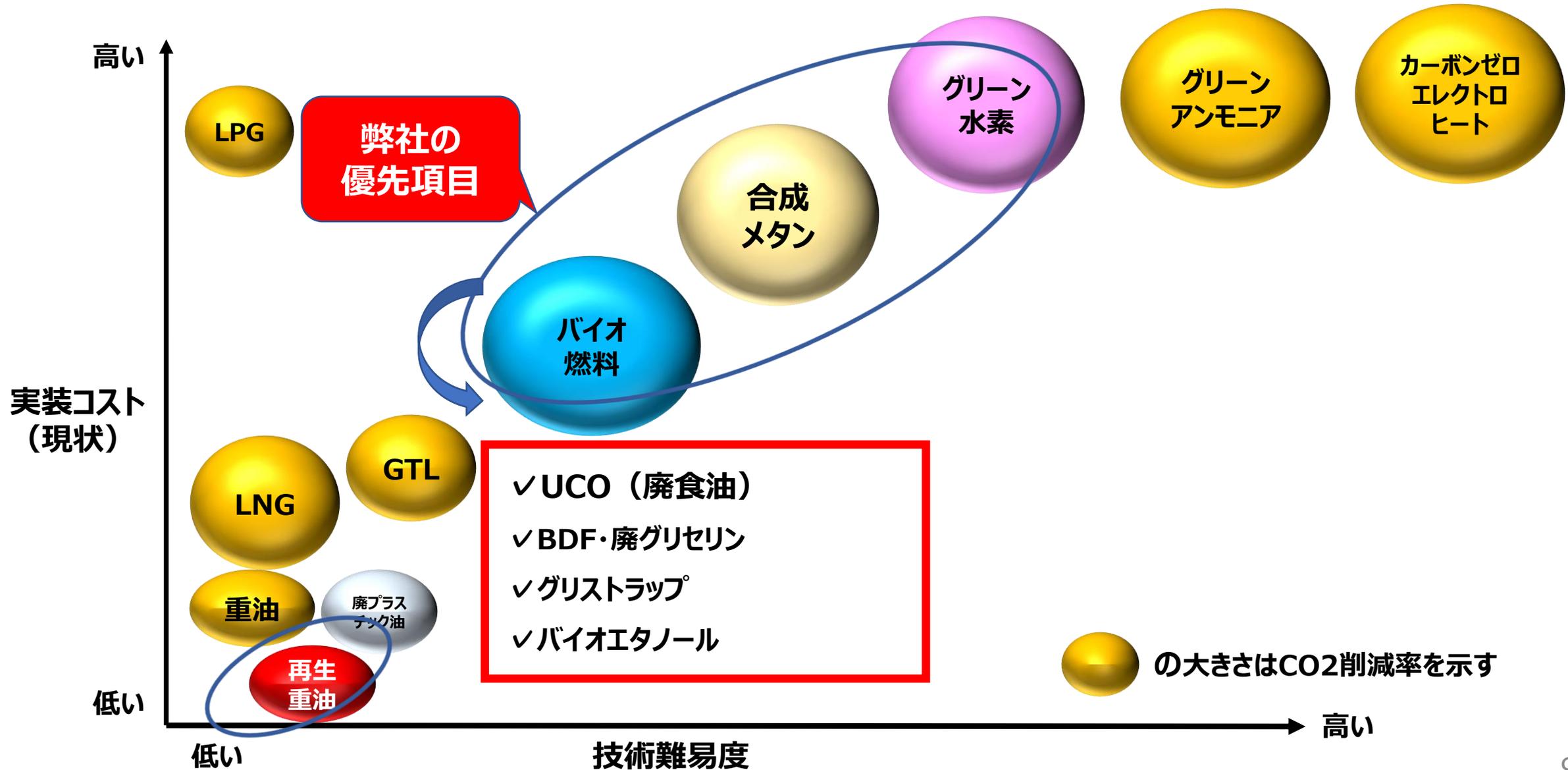
国内台数 約920プラント
うち熱源重油
約830プラント



加速への5つの方法<施策・制度面>

- ① 設備投資補助制度 (省エネ(SII) 脱炭素(SHIFT), などの補助金・支援施策等) の活用
- ② 国交省やNEXCOの総合評価落札方式における加点措置と
各都道府県の県産リサイクル製品認定等による公共事業の入札優遇制度
- ③ I C P (インターナル・カーボンプライシング)
- ④ カーボンクレジット (Jクレジット・ボランタリークレジット・その他) の利用
- ⑤ カーボンプライシング (炭素税・排出量取引・エネルギー課税等)

CO2削減に向けた未来の各熱源における弊社の優先項目



地域とともに循環型社会に貢献し、カーボンニュートラルを実現する ～UCO（廃食用油）×カーボンニュートラル×地産地消～

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

地域と共に
循環型社会に貢献し
カーボンニュートラルを実現する。

— UCO（廃食用油）×カーボンニュートラル —



その地域のUCO（廃食用油）を
誰もが利用する自分たちの街の道路や歩道に還元
SDGs 最先端のまちづくりへ

田中鉄工株式会社
Tanaka Iron Works Group

本社 大阪府堺市東区 2-1-10201 堺東三輪基町山崎小 639-7
TEL: (0942)92-3121 (FAX) (0942)92-3100
<https://www.tanaka-iron-works.com/>

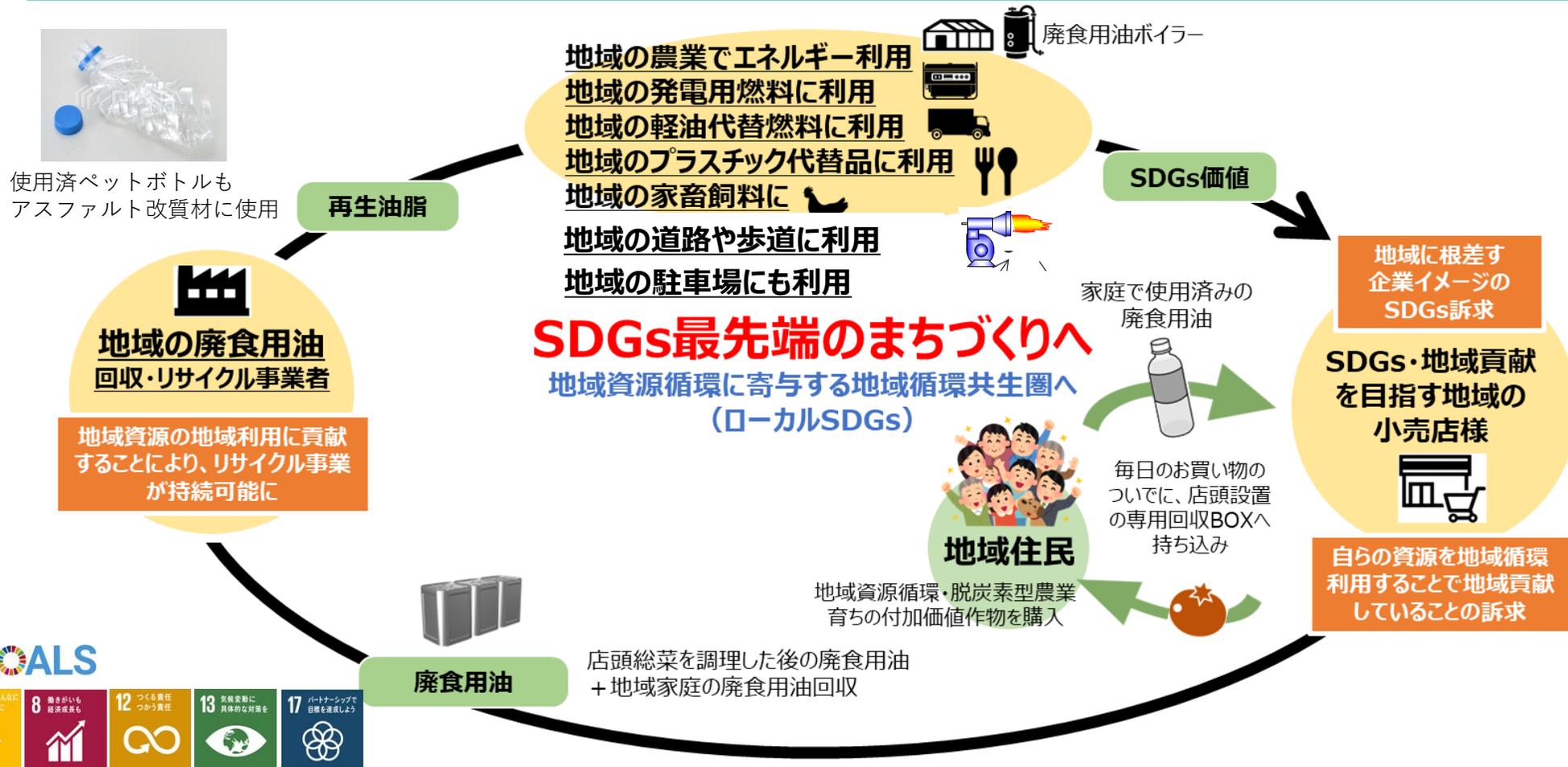
地域とともに循環型社会に貢献し、カーボンニュートラルを実現する ～UCO（廃食用油）×カーボンニュートラル×地産地消～

“地産地消エネルギー&CO2フリー UCO” で 循環型社会&カーボンニュートラルを実現！



▶ 目指す姿：“地域エネルギーシステム”の構築を通じて、地域とともにローカルSDGsを実現する

地域で発生する廃食用油を その地域内で利活用できる仕組みづくりを通じて、“地域エネルギーシステム”を構築し、ローカルSDGsを実現する
 そのためには、各グリーンサプライチェーンとの共創が必要不可欠です



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



▶UCO（廃食油）のリサイクルまでのフロー

事業系

▶食用油の使用



▶事業所へ定期回収 (回収業者)



▶UCOの精製 (再生業者)



▶さまざまな用途へ利活用



事業用のみ

家庭系

▶食用油の使用



▶市民のリサイクル

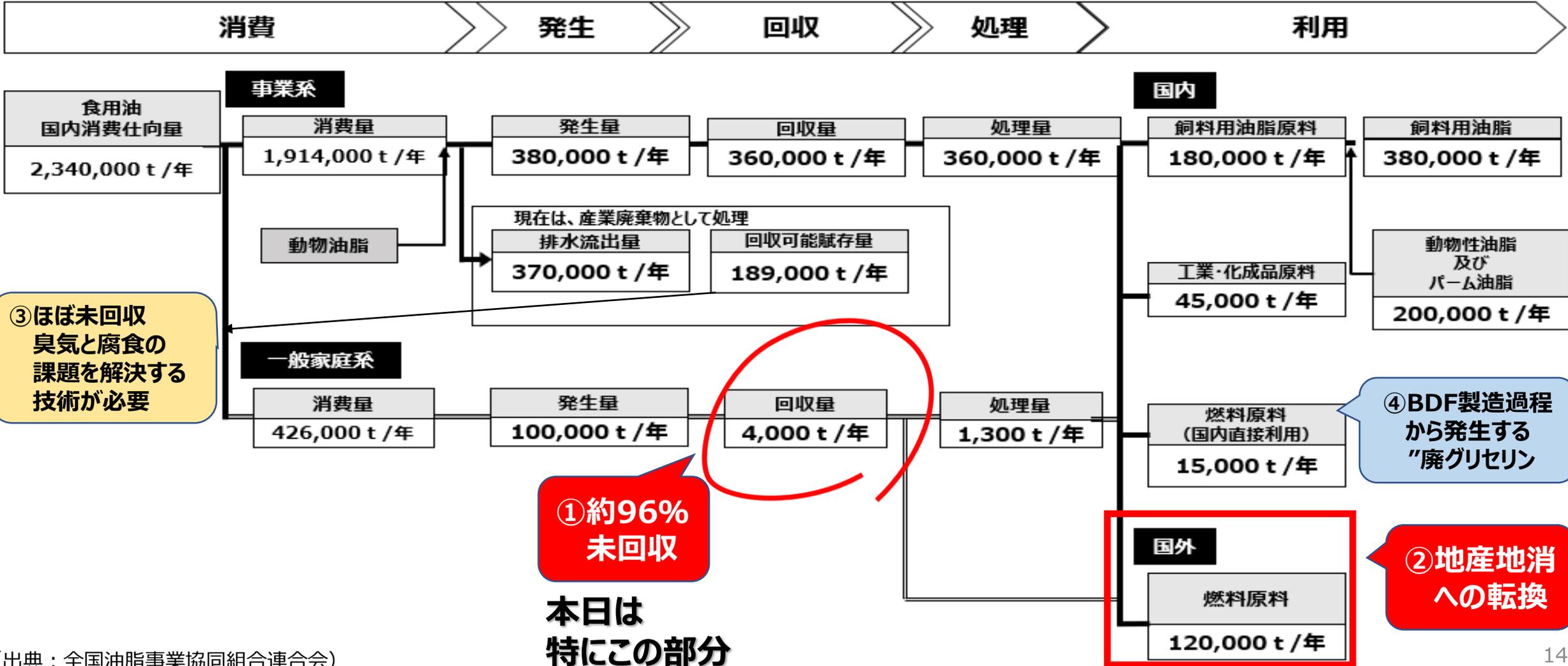


▶回収BOX等へ定期収集 (回収業者や行政)



国内消費におけるUCOの価値連鎖と当社の着目ポイント

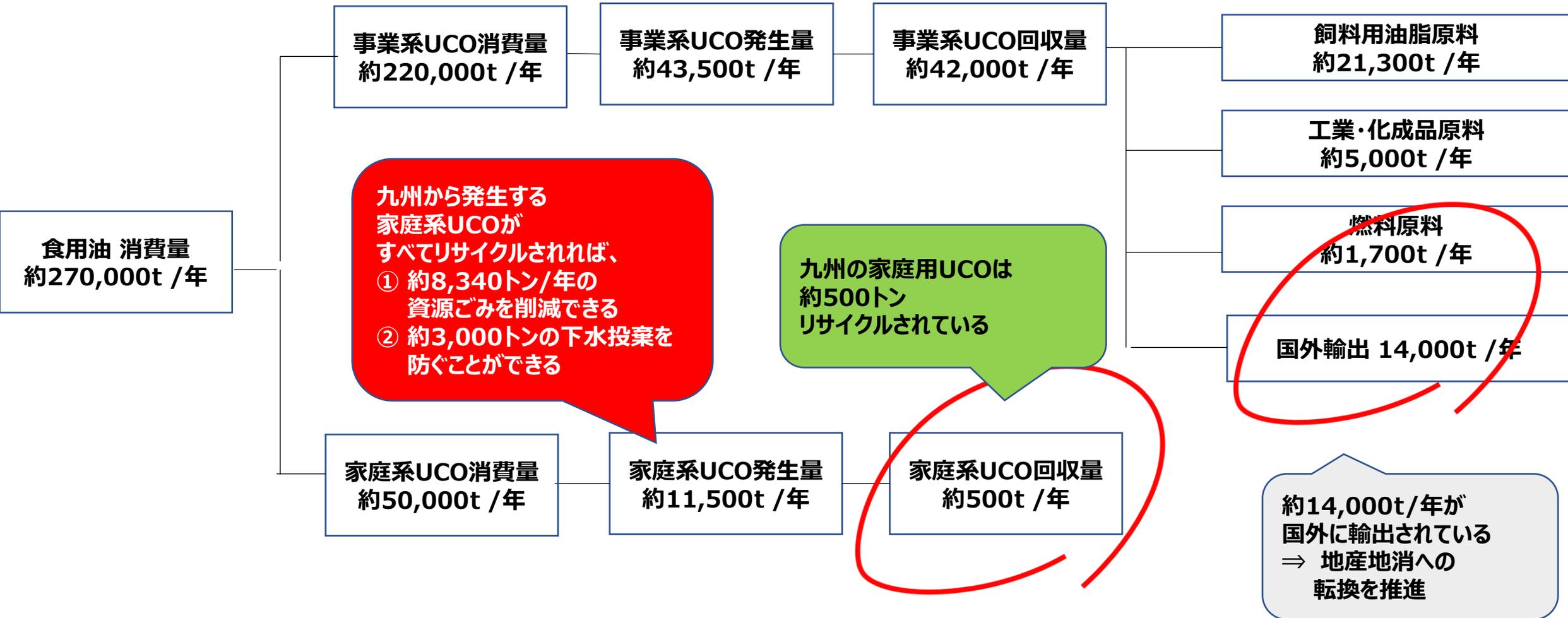
①家庭用 ②事業用廃食油のうちの国外輸出分 ③グリストラップ油 ④廃グリセリンの4つに着目



(出典：全国油脂事業協同組合連合会)

▶九州におけるUCOの価値連鎖と弊社の着目ポイント

①家庭用UCO（廃食油）の有効活用 ②国外輸出から地産地消への転換



▶ 下水に流される家庭用UCOを、リサイクル推進を通じて削減し、環境対応を推進する

◆ 家庭への影響

下水に油を流すと、**家庭の排水口が詰まりやすくなってしまいます。**
実は、家庭の排水口が詰まる原因で一番多いのが油であるといわれているのです。

◆ 下水道への影響

各家庭が下水に油を流してしまうと、**下水処理の負担が増え、下水管が速く腐食してしまいます。**

◆ 環境への影響（環境汚染と生物多様性）

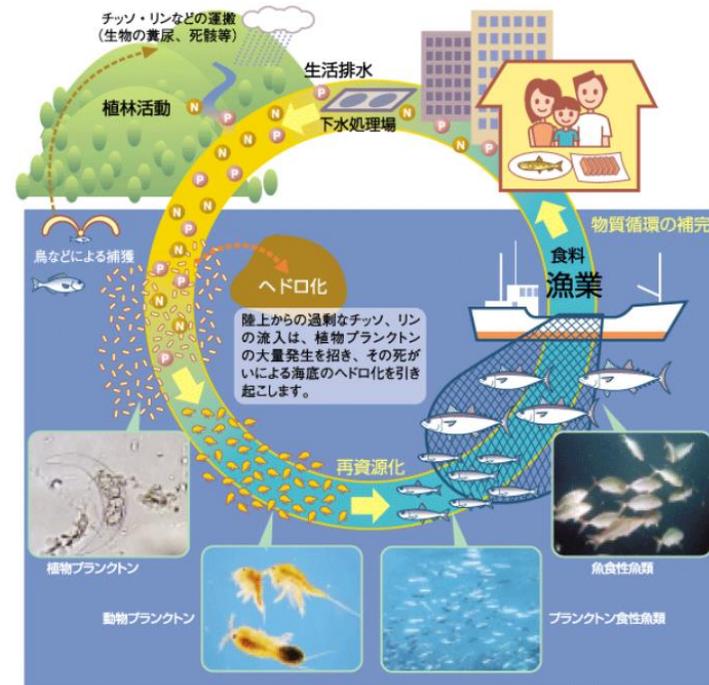
下水処理設備が整っていない地域では、
家庭の排水は排水口から排水管を通して直接川や海に流れ込むため、
水質の低下を招いてしまいます。
油を流すことは、河川や海の**生き物の生命を脅かす**ことにもなるのです。
環境庁の生活雑排水対策推進指導指針によれば、
使用済みの天ぷら油20mlを流すと、魚が住める水質に戻すためにはバスタブ（300L）20杯分のキレイな水が必要とされています。



油が…
詰まってる！



腐食の進んだ
下水管の内部



▶ UCOを代替燃料として使用すると、重油と比較してNox、Soxともに軽減される
(UCOは環境負荷軽減燃料)

▼ 実際のアスファルト合材工場での排ガス測定結果

大項目	小項目	重油	重油 : UCO = 6 : 4	排出基準
【客先手配】排ガス測定報告書より				
測定場所	煙突測定口			
排ガス	排出ガス量 (m ³ N/h)	26000	27000	
	炭酸ガス CO ₂ (%)	3.5	2.9	-
	酸素 O ₂ (%)	15.5	16.8	-
	一酸化炭素 CO (%)	0.0	0.0	-
	窒素 N ₂ (%)	81.0	80.3	-
	水分量 (%)	5.0	8.0	-
Nox	窒素酸化物濃度(volppm)	30.0	14.0	-
	酸素による補正濃度(volppm)	28.0	16.0	230
Sox	硫黄酸化物濃度(volppm)	20.0	9.0	20
	硫黄酸化物量 (m ³ N/h)	0.5	0.2	8.5
ばいじん	ばいじん濃度 (g/m ³ N)	0.01未満	0.01未満	0.05
	ばいじん量 (g/h)	260未満	260未満	-

▶ UCO（廃食油）はカーボンニュートラル燃料！
道路舗装会社へは、品質基準をクリアしたUCOを提供する

		A重油（ローサルファー）		家庭用UCO（廃食油）		
番号	項目	品質基準	社内実験用	品質基準 （仮）	北海道	福岡
0	危険物の類別	第4類第三石油類		第4類第三石油類		
1	反応性（pH）	中性	中性	中性	中性	中性
2	引火点（℃）	60以上	75	80以上	180	230以上
3	動粘度 @ 50℃(mm ² /s)	20以下	2.7	30以下	23.3	28.1
4	流動点（℃）	5以下	-10	5以下	-8	-5
5	残留炭素（%）	4以下	0.34	4以下	0.72	1.12
6	水分（%）	0.3以下	0.05以下	0.2以下	0.1以下	0.20
7	灰分（%）	0.05以下	0.001	0.05以下	0.01以下	0.01以下
8	全硫黄（%）	0.5以下	0.38	0.5以下	0.03	0.02
9	低位発熱量(KJ/kg)	---	42,450	36,000以上	37,070	36,050
*	CO2排出量 (kg-CO2/L)	2.71	2.71	0	0	0
*	CO2削減率（重油:UCO=6:4）	-	-	38.3%	38.3%	38.3%

CO2
フリー！

▶ 目指す姿：“地域エネルギーシステム”の構築を通じて、地域とともにローカルSDGsを実現する

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

UCO（廃食油）は

地と共に
循環型社会に貢献し

① 地産地消の循環型再生エネルギー

— UCO（廃食油）×カーボンニュートラル —

② 環境負荷軽減エネルギー

③ カーボンニュートラルエネルギー

このエネルギーのリサイクルを推進し、
“地域エネルギーシステム”を構築する

▶ 目指す地域社会の姿：家庭用UCO（廃食油）のリサイクルが未来の当たり前に！



▶家庭系UCOのリサイクル推進を加速させるには！？

⇒ UCO回収インフラを整備し、UCOドミノ（意識醸成と行動変容）を起こす！

① 家庭系UCO回収のインフラを整備する

- ✓ 生協やネットスーパーの宅配時に回収できるスキームの確立
- ✓ 全国のスーパーマーケットへ、UCO回収BOXの設置を拡大
など、札幌モデルの横展開



② UCOドミノ（市民の意識醸成と行動変容）を起こす

- ✓ 省庁・行政・商工会議所・マスコミ・学校等からの広報×後方支援
- ✓ SDGs教育プログラムの展開
- ✓ 各メディアの活用
- ✓ スポーツ団体等との協賛イベントの展開
- ✓ インフルエンサーからの発信
など



①②ともに、各グリーンサプライチェーンのみなさまの
広報×後方支援が必要不可欠となります

画像出展元：
グリーンコープ生協様

▶家庭系UCOドミノ 先行事例（札幌モデル）について

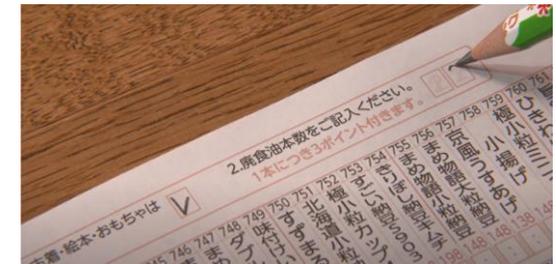
【市内のスーパーマーケットに回収BOXを設置】

- 札幌市では、市の施設や地域のスーパーマーケットにUCO回収BOXが設置され、多くの家庭用UCOを回収。
- 市の回収拠点：368か所、計243KL回収（2021年時点の実績）
L回収量の割合はスーパーマーケット設置分が多くを占めている
- 回収BOXが町中に普及することで、目に触れる機会が多くなり、環境意識の高まりに繋がった
- 結果、回収量が増える（一般廃棄物処理が減る）ことに繋がっている。



【コープさっぽろ様は各家庭への宅配時にUCOを回収】

- 約47万世帯の宅配組合員から、家庭系UCOを回収
- 500mlまたは600mlのペットボトル 1本につき3ポイントを組合員に提供
- 年間UCO回収量は約900KL/年 うち家庭系の宅配回収分が多くを占めている



【札幌市からの広報×後方支援】

- 市のHPにすべてのUCO回収拠点を掲載。持ち込み方法の詳細も掲載。
- 全戸配布のごみ分けガイドにも、UCO回収拠点を掲載



C方式（一部のスーパーなど）

※令和5年3月から一部のスーパーなどの回収方法がC方式になりました。

- 販売時の食用油の容器やペットボトル（500ミリリットル～2リットルのもの）に入れて、各回収拠点にお持ちください。
ただし、販売時の食用油の容器であっても、**ガラスびんは使用しないでください。**
- 各回収拠点にある回収ボックスに、食用油の容器やペットボトルごと入れてください。
（回収ボックスは、扉のついたタイプやコンテナタイプなど、店舗によって形状が異なります。）

<C方式の注意点>

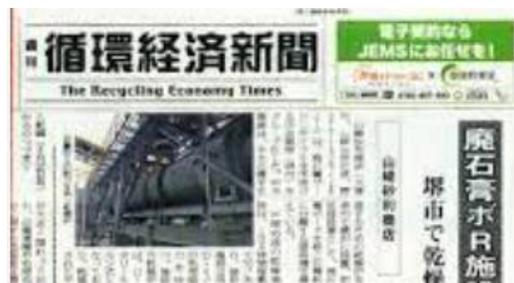
- 販売時の食用油の容器であっても、**ガラスびんは使用しないでください。**
- 廃食油を入れる容器やペットボトルは、十分水気を切ってください。
- 廃食油を容器やペットボトルに移すときは、よく冷まして入れてください。
- キャップなどをしっかり締めてから、ボックスに入れてください。



▶ 家庭用UCOのリサイクル推進に向けた今後の展開

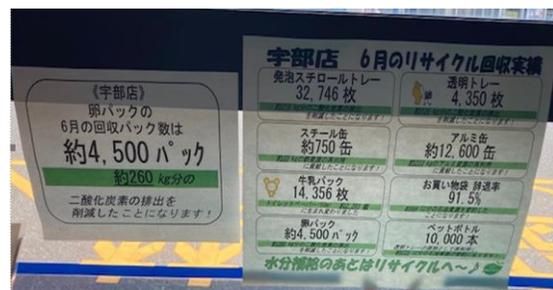
① マスコミへの提案

- ✓ テレビCM・ラジオCMの放映
- ✓ 道路舗装業界や油脂業界の専門誌、地域のフリーペーパーへの広告掲載
- ✓ 環境系の専門誌からの取材対応と記事掲載



② 各行政・商工会議所・SDGsプラットフォーム等への提案

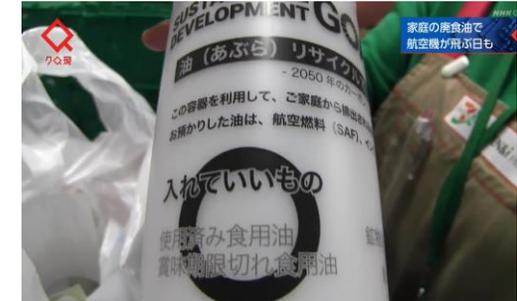
- ✓ 各行政の市長・副市長へ 家庭系UCOリサイクル推進に向けた要請文書を送付
- ✓ “リサイクル貢献度の見える化” による、市民の意識醸成を推進
- ✓ 各教育委員会へ副教材を活用した “SDGs教育” の展開
- ✓ グリーンサプライチェーンのさらなる拡大に向けての紹介支援



▶ 家庭用UCOのリサイクル推進に向けた今後の展開

③ 生協・スーパーマーケットへの提案

- ✓ “リサイクル貢献度の見える化” による、市民の意識醸成を推進
- ✓ 家庭系UCOの宅配回収の展開
- ✓ 家庭系UCOの店舗回収の展開（回収BOXの設置提案）
- ✓ リサイクルの利活用のトレーサビリティの見える化の仕組み提案（システム構築中）



④ 省庁・小売協会・生協等の主催イベントでの講演・出展。及び企業表彰の推薦等

- ✓ 田中鉄工の取組を講演会やトークセッションの形式で共有
- ✓ 各種のイベントへ、UCOリサイクル推進の出展
- ✓ SDGs企業表彰の推薦 ⇒ エントリー

さが産業グリーン化技術展 12/13,14日
SAGX GREEN TRANSFORMATION EXPO 2023
SAGAアリーナ 入場無料

特別講演
カーボンニュートラルに向けて、行動すべきこと
講師 森永 卓郎氏
講演日時 12月13日(水) 15:00~17:00
開催場所 SAGAアリーナ 会場内ステージ

シンポジウム
GXで未来が変わる
講演日時 12月14日(木) 13:30分~15:00分
開催場所 SAGAアリーナ 会場内ステージ



脱炭素に向けた
企業の行動変革サミット
外部環境の変化をとらえサプライチェーン上で
強靱な関係を構築するために不可欠な脱炭素・環境配慮経営とは

開催日時 令和5年 9/28(木) 13:30~16:30
開催場所 JR博多シティ10F 大会議室 福岡市博多区博多駅前1-1 10F

MITS 2024
SUPERMARKET TRADE SHOW
スーパーマーケット・トレードショー

* 2024年1月より、九州全県で、家庭用UCOリサイクル推進のテレビCMを放映予定！

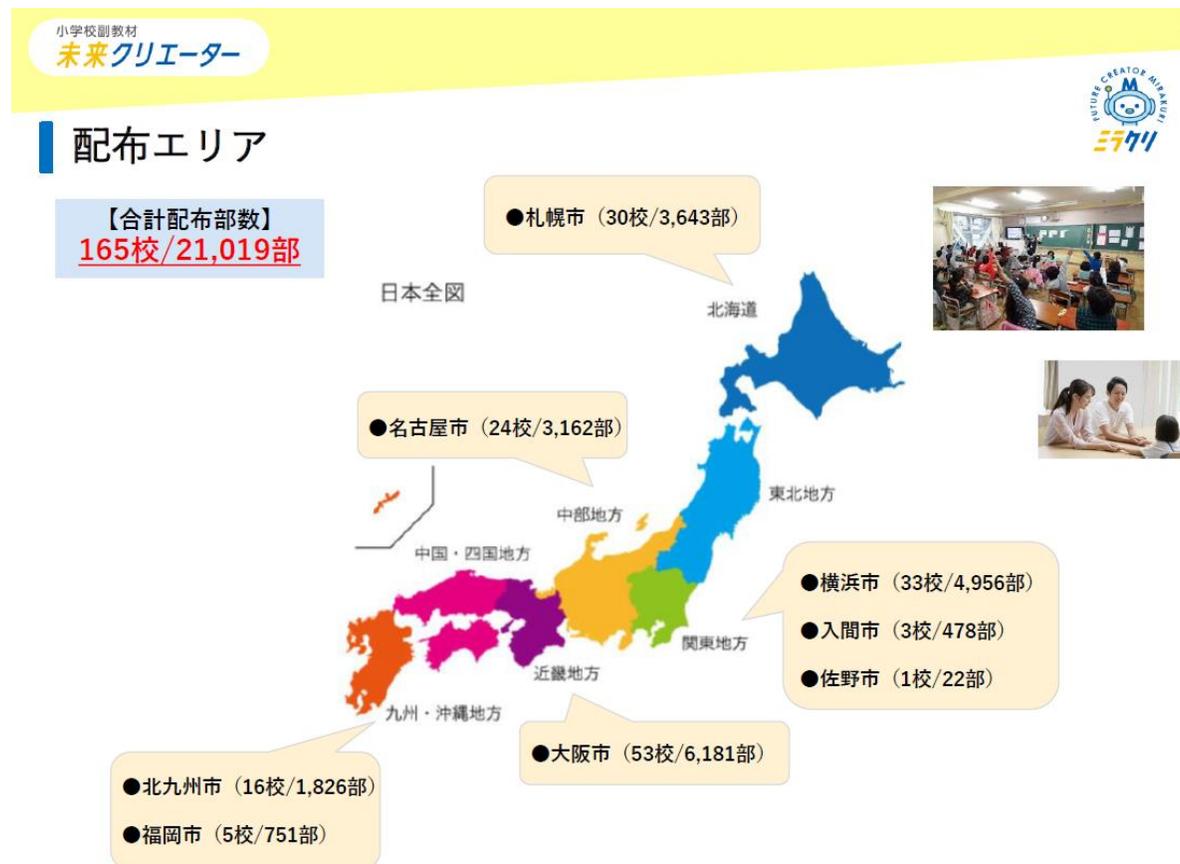


* 家庭系UCOドミノ展開に向けて 副教材を使用したSDGs教育を推進

家庭系UCO回収促進のため、UCOJAPANとして、家庭系UCOリサイクル推進の副教材を、2022年春に全国10都市、165校の小学校へ21,000部を配布し、SDGs教育を実施。2023年度は、**全国の小学校へ130,000部 配布**予定。



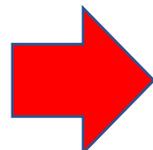
表紙：天ぷら油のリサイクルにどきどき



*九州の各市長・副市長へ 家庭系UCOリサイクル推進に向けた要請文書を送付

▼ 家庭系UCOリサイクル推進提案における 各行政のご提案先リスト

No.	地域	都道府県	行政名	レスポンス	人口 (人)	カーボンゼロシティ宣言	バイオマス産業都市	市長	副市長	副市長	副市長
37	九州	福岡県	福岡市		1,640,803	○	×				
37	九州	福岡県	北九州市		917,779	○	×				
37	九州	福岡県	飯塚市		125,268	○	×				
37	九州	福岡県	朝倉市		50,677	○	○				
37	九州	福岡県	直方市	○	55,423	○	×				
37	九州	福岡県	宗像市		97,091	○	○				
37	九州	福岡県	糸島市		103,741	×	○				
37	九州	福岡県	久留米市		301,150	×	×				
37	九州	福岡県	春日市		110,646	○	×				
37	九州	福岡県	大野城市		103,006	○	×				
37	九州	福岡県	筑紫野市		105,070	×	×				
37	九州	福岡県	大牟田市		107,851	×	×				
37	九州	福岡県	太宰府市		72,754	○	×				
37	九州	福岡県	行橋市		70,958	×	×				
37	九州	福岡県	福津市		68,467	○	×				
37	九州	福岡県	柳川市		62,764	×	×				
37	九州	福岡県	小郡市		59,663	×	×				
37	九州	福岡県	八女市		59,455	×	×				
37	九州	福岡県	那珂川市		49,854	○	×				
38	九州	佐賀県	佐賀市	○	228,416	○	○				
38	九州	佐賀県	鳥栖市		74,474	×	×				
38	九州	佐賀県	唐津市		114,577	○	×				
39	九州	熊本県	熊本市		737,049	○	×				
39	九州	熊本県	八代市		120,436	○	×				
39	九州	熊本県	天草市		72,696	×	×				
39	九州	熊本県	合志市		63,037	○	×				
39	九州	熊本県	玉名市		62,919	×	×				
40	九州	大分県	別府市		113,283	○	×				
40	九州	大分県	宇佐市		52,997	○	×				
40	九州	大分県	臼杵市		34,507	×	○				
40	九州	大分県	国東市		25,882	○	○				
40	九州	大分県	竹田市		19,603	○	○				
40	九州	大分県	大分市		475,614	○	×				
40	九州	大分県	佐伯市		64,463	○	○				
40	九州	大分県	日田市		60,770	○	×				
41	九州	長崎県	大村市	○	98,250	○	×				
41	九州	長崎県	長崎市		399,913	○	×				
41	九州	長崎県	諫早市		132,455	○	×				
42	九州	宮崎県	宮崎市	○	397,554	○	×				
42	九州	宮崎県	都城市		158,777	○	×				
42	九州	宮崎県	延岡市		115,101	○	×				
43	九州	鹿児島県	鹿児島市		587,706	○	×				
43	九州	鹿児島県	霧島市	○	124,348	○	×				
43	九州	鹿児島県	鹿屋市		98,806	○	×				
43	九州	鹿児島県	薩摩川内市		91,846	○	○				
43	九州	鹿児島県	始良市		76,708	○	×				



▼ まずは九州各市の市長・副市長へ 家庭系UCOリサイクル推進に向けた 要請文書を郵送

ゼロカーボンシティを表明されている市長・副市長のみなさまへ

“家庭系廃食油のリサイクル推進”を通じたローカル SDGs 実現に向けての
情報提供のご機会をいただきたく存じます

はじめまして。私はアスファルトプラントメーカー 田中鉄工株式会社の陣内と申します。この度、“家庭系廃食油のリサイクル推進”を通じた、「地域エネルギーシステムの構築」と「ローカル SDGs 実現」に向けての情報提供のご機会をいただきたく、こちらの書面をご送付させていただきました。

昨今、SDGs ならびにカーボンニュートラル 2050 に向けた世界的な動きから、カーボンフリーエネルギーである廃食油の有効利用が注目されており、「地域の消費者が排出する廃食油の有効利用」に着手することは、社会的意義の高い取り組みであると考えます。

しかしながら、家庭系廃食油は、その多くが未回収・未利用の状態が続いているのが実態です（ほとんどが下水投棄もしくは固化投棄されており、環境問題にも直結しています）。

そこで、弊社は各家庭で使用済みとなった（または賞味期限切れとなった）廃食油を、公共施設や小売店等に設置した専用回収 BOX での回収や、生協等の食品宅配時での回収を通じて、各地域で家庭系廃食油のリサイクルにつなげる仕組み作りを、各省庁・各行政・油脂業界・小売業界・生協・学校・マスメディアなど様々なグリーンサプライチェーンとともに展開しております。

家庭用 UCO（廃食油）のリサイクルに地域一体となって取り組むことは

- ① 資源ごみの削減
- ② 化石燃料使用量の削減
- ③ CO2 排出量の削減
- ④ 資源循環を起点とした循環型社会の実現
- ⑤ 下水道と環境への影響軽減

以上、すべてに貢献できます。

ぜひ、未来の子どもたちへ各地域の豊かな環境を引き継ぐために、この新時代のエネルギーである家庭系廃食油のリサイクルを産官学が連携して進めていけるような地域社会を、ともに実現していきたいと思っております。

以上の背景のもと、ぜひとも情報提供の機会をいただきたく存じます。ご都合の合う日にてご訪問させていただきますので、まずは下記連絡先へご連絡いただけますでしょうか。ご繁忙の折から、誠に恐縮ではございますが、ご承諾いただきたくご配慮のほどよろしくお願い申し上げます。

令和 5 年 8 月 吉日

田中鉄工株式会社

経営企画室 GX 推進室 室長 陣内 太

▶九州の各行政のみなさまへのお願い

“地域エネルギーシステム”の構築を通じたローカルSDGsを、みなさまと共に実現したいと思います。
特に、行政からの広報×後方支援は必要不可欠となりますので、
家庭系UCOリサイクル推進に向けたプロセス支援のご要請をぜひお願いしたいと存じます。

* 福岡県古賀市へのご提案事例

★古賀市 UCO（廃食油）リサイクル推進プロジェクトのご提案！
 各スーパーマーケット様への回収BOX設置を起点に、産官学一体となって、リサイクルムーブメントを起こす。

**JR古賀駅で
学生制作の
リサイクルポスターを告知！**

**各小学校に
廃食油リサイクルの
教育プログラムを提案！**

**古賀市公式You tube
「ここ古賀チャンネル」で
廃食油リサイクル推進動画を
配信提案！**

**各高校の美術部に
廃食油リサイクル推進
ポスターを作成依頼**

**古賀市・新宮町の
タウン誌「おるね」に
サンリア古賀店
回収BOX設置開始&
リサイクル推進の
紙面広告投下！**

**古賀市・新宮町・
福津市・宗像市の
フリーペーパー
「サンデー 福岡北版」に
サンリア古賀店
回収BOX設置開始&
リサイクル推進の
紙面広告投下！**

* 市長から各グリーンサプライチェーンへの プロセス支援要請の事例

事業者、協働組合、及び教育機関のみなさまへ

“家庭系廃食油のリサイクル推進”に向けた
回収場所の整備、市民へのリサイクルへの意識醸成などのプロセス支援のお願い

令和3年●月●日、●●市は、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロをめざす「ゼロカーボンシティ」を宣言し、今後はグリーントランスフォーメーション（GX）の推進に向けた具体策を、産官学連携で取組んでいく所存でございます。

一方、●●市は平成22年より家庭から出た廃食油の窓口回収を行っており、資源利用の効率化や環境保全に取り組んでいます。改めて、この家庭系廃食油のリサイクルは、「資源ごみ」、「化石燃料使用量」、「CO2排出量」の各削減に寄与します。また、廃食油の下水投棄における下水処理及び下水管の腐食や海や、川の生物への影響を軽減する意味でも、環境行政の強化につながる取組と認識しておりますが、現状の●●市の家庭系廃食油の回収量は発生量の約1%程度で、まだまだ大きな白地がございます。

以上の背景より、今後、市として家庭系廃食油のリサイクルの推進を加速させるべく、みなさまにおかれましては、“回収場所の整備”や“市民へのリサイクルへの意識醸成”に向けたご支援を、ぜひともお願いいたたく存じます。

具体的には小売店様における「家庭系廃食油回収ボックス」の設置や、生活協同組合様における「家庭への宅配時での廃食油回収」、学校における「SDGs教育への展開」「リサイクル推進ポスターの制作（美術部等）」などを通じて、回収量のさらなる向上とリサイクル資源としての有効活用を市民に促していく予定です。今後、民間企業を含め、各協力者を通じてご案内をさせていただきますので、ご協力をお願いできればと存じます。

ぜひ、未来の子どもたちへ●●市の豊かな環境を引き継ぐために、産官学が連携して、それぞれの役割分担と協力・連携を進めていきましょう。

ご繁忙の折から、誠に恐縮ではございますが、ご承諾いただきたくご配慮のほどよろしくお願ひ申し上げます。

令和5年8月●日
 ●●市長 ●●●●

▶福岡県古賀市が家庭用UCOリサイクルの推進を開始！ 小売業界のリサイクルもこれからきっと加速します！

古賀市からはじめよう！
使用済み食用油のリサイクル！

古賀市内3ヶ所に
家庭廃食用油の回収ボックスを
設置中！

使用済み油どうしてる？

天ぷらや唐揚げ調理後の使用済み食用油をリサイクルすることで
CO2の削減につながります。気候変動に具体的な対策を！

サンリブ古賀店もリサイクルを推進！ ※むらさき館、千歳館、ししほ児童センターの各店舗でも回収しています

古賀市役所

※ボックスは2F環境課

サンリブ古賀

※ボックスは西口入口

サンコスモ古賀

※ボックスはでんでんもし橋入口

回収までは簡単 3STEP!

- 1 使わなくなった食用油を清潔な容器に入れてペットボトル等へ
- 2 回収ボックスへ持って行く
- 3 フタが閉まっているか確認してボックス内へ

※料金をどきまざまに再利用

Q 油の種類に制限はありますか？

A 原則、液体の植物油のみとなります。(※サラダ油、ごま油、オリーブオイルなど) そのほか、ペーストやマヨネーズといった固形の植物油、パターナードなどの動物性油などは回収不可となります。

Q サラダ油とごま油などを選べたものも交換可能でしょうか？

A 廃物の属性特性が異なるため回収できません。ただし、廃棄物、動物性油、ドレッシング等の油以外のものが含まれるものは別回収出来ませんので、これらを混ぜて出すまいでください。

教えて！
ココが気になる

田中鉄工は古賀市ローカルSDGsに貢献します！

お問い合わせ 古賀市環境課 ☎092-942-1127
〒811-2102 福岡県古賀市新街1-1-1

小売業界へ
リサイクルによる
社会貢献量の
見える化を提案！

市長が
誌面広告で
UCOリサイクル
の推進を宣言！

油は捨てずに リサイクル

廃食用油をバイオ燃料としてリサイクルすることでCO₂を削減し、
カーボンニュートラルを実現！

使い終わった食用油は集めて資源に利活用！

回収した食用油はさまざまな場所で再生！

リサイクル貢献量の見える化で
循環型社会の実現へ！

リサイクル貢献量を見える化することで、地域の皆さまの意識づくりと行動の後押しにつながります。

例えば店先のリサイクルボックスで回収しているものもCO₂の削減に！

- 発泡スチロール食品トレイ 1枚あたり …… 約6.9gのCO₂を削減！
- 透明食品トレイ 1枚あたり …… 約28gのCO₂を削減！
- 紙パック1パックあたり …… 約53gのCO₂を削減！
- 家庭用廃食用油1リットルあたり …… 約2.4kgのCO₂を削減！

※125リットル
CO₂ 約300kg削減

地域の皆さまと協力し、循環型社会を推進していきませんか？

田中鉄工 田中鉄工はローカルSDGsに貢献します！

〒841-0201 佐賀県三養基郡基山町小倉629-7 | <https://tanaka-iron-works.com/>

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

* 福岡県古賀市のフリーペーパー“おるね”
2023年11月20日発行号 裏表紙

* 全国スーパーマーケット協会 2024年度年鑑誌面広告(予定)
* 各小売店や生協のイベント出展用パネルにも使用予定

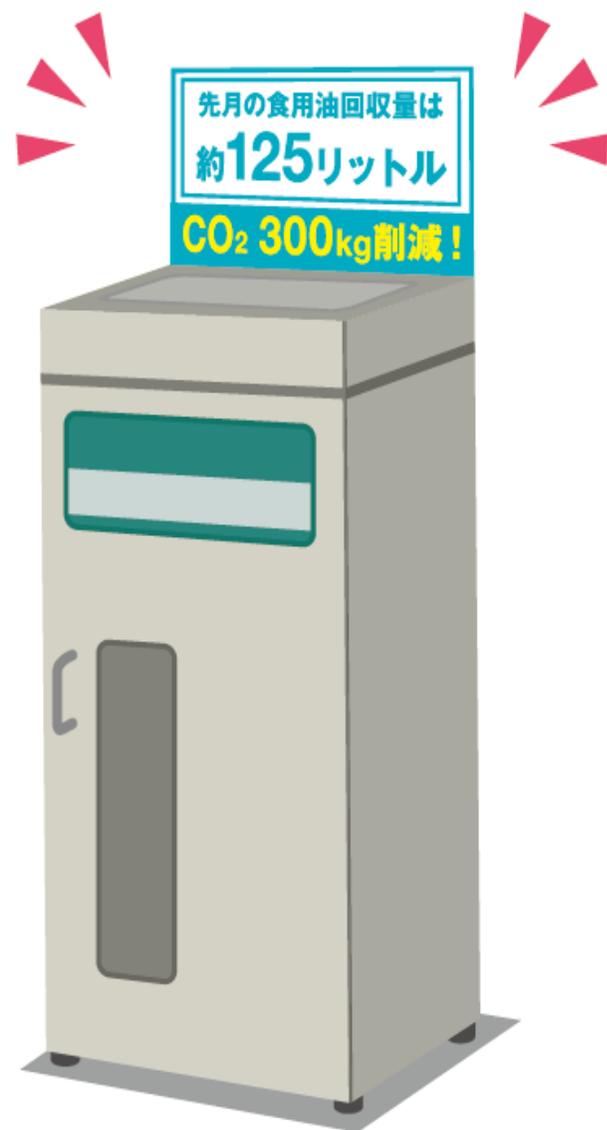
▶リサイクル貢献量の見える化で、九州各地域における循環型社会を実現させましょう！

リサイクル貢献量の見える化で 循環型社会の実現へ！

リサイクル貢献量を見える化することで、地域の皆さまの意識づくりと行動の後押しにつながります。

例えば店先のリサイクルボックスで回収しているものもCO₂の削減に！

- 発泡スチロール食品トレイ 1枚あたり …… 約**6.9g**のCO₂を削減！
- 透明食品トレイ 1枚あたり …… 約**28g**のCO₂を削減！
- 卵パック 1パックあたり …… 約**53g**のCO₂を削減！
- 家庭用廃食油 1リットルあたり …… 約**2.4kg**のCO₂を削減！



▶ “地域エネルギーシステム” の構築を通じて、地域とともにローカルSDGsを実現する

九州の家庭系UCO発生量 約11,500トン/年は、現状ほぼリサイクルされていない



家庭系UCOのリサイクルが、“未来の当たり前” になることで、

- ① 資源ごみ排出量の削減 : 約8,340トン/年の資源ごみを削減できる
L 家庭系UCOの約70%が固化投棄されているとした場合 約8,340トン/年
- ② 化石燃料使用量の削減 : 約12,700KL/年の化石燃料使用量を削減できる
L 重油代替燃料として使用した際の試算値 約12,700KL/年
- ③ CO2排出量の削減 : 約55,000トン-CO2/年を削減できる
L ①の資源ごみ可燃時の試算値 約23,500トン-CO2/年
L 重油代替燃料として使用した際の試算値 約31,500万トン-CO2/年
- ④ 資源の有効活用 : 資源循環を起点として、循環型社会の創造を実現できる
- ⑤ 下水道と環境への影響 : 下水道・川・海・生態系への影響やSOx・NOxを軽減できる

環境・生物多様性・脱炭素・・・さまざまな社会課題に対して
まずは今、できることを、ともに取り組んでいきませんか？

未来にある普通のことへの挑戦 Creating together with customers

～グリーンサプライチェーンによるローカルSDGsの実現～

九州ローカル
SDGs

九州すべての
グリーンサプライチェーンとともに

社会的価値と
経済的価値の
創造

カーボン
ニュートラル
チャレンジ
2050

田中鉄工

Tanaka Iron Works Co., Ltd.

リサイクルの
推進

地産エネルギー
システムの構築